

# コンクリート試験依頼書

平成 年 月 日

仙台コンクリート試験センター(株) 殿

依頼者 ※依頼者の所在地及び名称は成績書に記載されます  
 所在地 :  
 名称 :  
 担当者/電話番号 :

印

下記の項目で試験を依頼します。(下線部は○を付けてください。太枠欄は当社にて記入します。)

試験規格	JIS A 1108(圧縮強度試験)・JIS A 1106(曲げ強度試験)・JIS A 1107(コア圧縮強度試験)		
端面処理の依頼	無し・研磨・キャッピング・切断	成績書発行部数	部 (指定が無い場合は1部)
依頼本数	本	供試体形状及び寸法	円柱(型枠)・円柱(コア)・角柱 mm× mm× mm
成績書の郵送先 □依頼者と同じ	〒 会社名 受取人名 電話番号 mail		
試験の立会い	無し・有り(即時・希望の時間 時)	写真撮影依頼	無し・有り(全景/黒板/最大荷重) 媒体:印刷・メール

以下の項目で、成績書への記載が不要な箇所にはハイフン(-)を記入してください。

工事名称			
施工者			
打設箇所		生コン納入工場	

コンクリートの種類	呼び強度	スランプ (スランプフロー)	粗骨材の最大寸法	セメントの種類

供試体質量の記載	無し・有り	備考の記載	無し・有り (成績書への記載を希望する箇所に下線を付けてください)
----------	-------	-------	--------------------------------------

供試体符号	供試体作成日	強度試験日	材齢	実測スランプ <sup>°</sup> (スランプフロー)	実測空気量	養生方法	供試体質量

備考							
----	--	--	--	--	--	--	--

供試体の性状	平面度	直角度	寸法	備考	受入	試験	受渡
	良・否	良・否	良・否				

受付日 平成 年 月 日	受入担当者	請求 依頼者・工場・郵送先	支払方法
供試体処理 自社・持ち帰り	郵送・手渡し ( )	省受番 -	現金・請求書(自社/業者指定)

モ ル タ ル 試 験 依 頼 書

平成 年 月 日

仙台コンクリート試験センター(株) 殿

依頼者 ※依頼者の所在地及び名称は成績書に記載されます

所在地 :

名称 :

印

担当者/電話番号 :

下記の項目で試験を依頼します。(下線部は○を付けてください。太枠欄は当社にて記入します。)

上面処理の依頼	<u>無し・研磨・キャッピング</u>	成績書発行部数	部 (指定が無い場合は1部)
依頼本数	本	試験規格	JIS A 1108(圧縮強度試験)
成績書の郵送先 □依頼者と同じ	〒 会社名 受取人名 電話番号 mail		
試験の立会い	<u>無し・有り</u> (即時・希望の時間 時)	写真撮影依頼	<u>無し・有り</u> (全景/黒板/最大荷重) 媒体:印刷・メール

以下の項目で、成績書への記載が不要な箇所にはハイフン(-)を記入してください。

工事名称	
施工者	
納入工場	

成績書に記載する配合の呼び名	<u>無収縮モルタル・無収縮グラウト</u> ・ ( )
----------------	------------------------------

供試体質量の記載	<u>無し・有り</u>	備考の記載	<u>無し・有り</u> (成績書への記載を希望する箇所に <u>下線</u> を付けてください)
----------	--------------	-------	--

社内職別	供試体符号	本数	供試体作成日	圧縮試験日(材齢)	備考
A	指定無し				
B	指定無し				
C	指定無し				
D	指定無し				

A	B	C	D
受入・試験・受渡	受入・試験・受渡	受入・試験・受渡	受入・試験・受渡
省受番	省受番	省受番	省受番

受付日 平成 年 月 日	初回受入担当者	請求 依頼者・郵送先・	支払方法
供試体処理 自社・持ち帰り	郵送・手渡し ( )	初回省受番 —	現金・請求書(自社/業者指定)

平成 29 年 1 月 1 日

## 仙台コンクリート試験センター(株) 殿

依頼者 ※依頼者の所在地及び名称は成績書に記載されます  
所在地 : 多賀城市町前 1 丁目 9 番 52 号  
名称 : 仙台 CTC 印  
担当者/電話番号 : 仙台太郎 022-253-7123

下記の項目で試験を依頼します。(下線部は○を付けてください。太枠欄は当社にて記入します。)

試験規格	JIS A 1108(圧縮強度試験)・JIS A 1106(曲げ強度試験)・JIS A 1107(コア圧縮強度試験)		
端面処理の依頼	無し・研磨・キャッピング・切断	成績書発行部数	3 部 (指定が無い場合は 1 部)
依頼本数	6 本	供試体形状及び寸法	円柱(型枠)・円柱(コア)・角柱 100 mm × 200 mm × mm
成績書の郵送先 <input checked="" type="checkbox"/> 依頼者と同じ	〒 会社名 受取人名 電話番号 mail		
試験の立会い	無し・有り(即時・希望の時間 時)	写真撮影依頼	無し・有り(全景/黒板/最大荷重) 媒体:印刷・メール

以下の項目で、成績書への記載が不要な箇所は、空欄もしくはハイフン(-)を記入してください。

工事名称	青葉城新築工事		
施工者	仙台 CTC 建設 株式会社		
打設箇所	基礎立上り	生コン納入工場	CTC コンクリート

コンクリートの種類	呼び強度	スランプ (スランプフロー)	粗骨材の最大寸法	セメントの種類
普通	27	18	20	N

供試体質量の記載	無し・有り	備考の記載	無し・有り (成績書への記載を希望する箇所に下線を付けてください)
----------	-------	-------	--------------------------------------

供試体符号	供試体作成日	強度試験日	材齢	実測スランプ (スランプフロー)	実測空気量	養生方法	供試体質量
1-1	2017/1/1	2017/1/29	28 日	18.5 cm	4.8 %	標準養生	
1-2	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
1-3	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
1-4	〃	〃	〃	〃	〃	現場水中	
1-5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
1-6	〃	〃	〃	〃	〃	〃	

備考 コンクリート温度 18℃ 外気温 16℃  
成績書は当日～時頃御社へ取りに伺います。

- ※ 依頼書 1 枚で依頼できる試験本数は 6 本までになります。施工者・工事名等が変わる場合は同一の依頼書は使えません。
- ※ 供試体符号欄が空欄の場合は、1, 2, 3・・・とさせていただきます。
- ※ 供試体質量が空欄の場合は、当試験所で計測致します。
- ※ 上面処理、成績書 4 部以上発行、写真撮影は有料となります。
- ※ 備考に記入したとおり成績書に記載されます。記載を希望される箇所に必ず下線を引いてください。

平成 29 年 1 月 3 日

## 仙台コンクリート試験センター(株) 殿

依頼者

※依頼者の所在地及び名称は成績書に記載されます

所在地 : 多賀城市町前 1 丁目 9 番 52 号

名称 : 仙台 CTC 印

担当者/電話番号 : 仙台太郎 022-253-7123

下記の項目で試験を依頼します。(下線部は○を付けてください。太枠欄は当社にて記入します。)

上面処理の依頼	無し・ <u>研磨</u> ・キャッピング	成績書発行部数	2 部 (指定が無い場合は 1 部)
依頼本数	18 本	試験規格	JIS A 1108(圧縮強度試験)
成績書の郵送先 <input checked="" type="checkbox"/> 依頼者と同じ	〒 会社名 受取人名 電話番号 mail		
試験の立会い	無し・ <u>有り</u> (即時・希望の時間 時)	写真撮影依頼	無し・ <u>有り</u> (全景/黒板/最大荷重) 媒体: <u>印刷</u> ・メール

以下の項目で、成績書への記載が不要な箇所は、空欄もしくはハイフン(-)を記入してください。

工事名称	青葉城新築工事
施工者	仙台 CTC 建設 株式会社
納入工場	現場練り

成績書に記載する配合の呼び名	無収縮 <u>モルタル</u> ・無収縮グラウト・ ( )
----------------	-------------------------------

供試体質量の記載	無し・ <u>有り</u>	備考の記載	無し・ <u>有り</u> (成績書への記載を希望する箇所に <u>下線</u> を付けてください)
----------	---------------	-------	---

社内職別	供試体符号	本数	供試体作成日	圧縮試験日(材齢)	備考
A	1 2 3 4 5 6	指定無し 6 本	2017 年 1 月 1 日	2017 年 1 月 4 日(3 日) 2017 年 1 月 8 日(7 日)	温度 20℃ 打設箇所: P1
		指定無し 9 本	2017 年 1 月 2 日	2017 年 1 月 5 日(3 日) 2017 年 1 月 6 日(4 日) 2017 年 1 月 9 日(7 日)	温度 23℃ 外気温 15℃ 30N/mm <sup>2</sup> 以上でたら、それ以降の材齢は試験不要
C	A-1 A-2 A-3	指定無し 3 本	2017 年 1 月 3 日	2017 年 1 月 10 日(7 日)	機械式継手用グラウト C = 500kg/m <sup>3</sup> 引張試験と同時刻に試験をお願いします
		指定無し			
D		指定無し			

※ 1 枚で 4 回分(4 採取分)の試験依頼が可能です。施工者・工事名等が変わる場合は同一の依頼書は使えません。

※ 供試体符号において、「指定無し」の場合、「1、2、3」とさせていただきます。

※ 供試体質量は当試験所で計測致します。

※ 上面処理、成績書 4 部以上発行、写真撮影は有料となります。

# 金 属 材 料 試 験 依 頼 書

平成 年 月 日

仙台コンクリート試験センター(株) 殿

依頼者 ※依頼者の所在地及び名称は成績書に記載されます

所在地 :

名称 :

印

担当者/電話番号 :

下記項目の試験を依頼します。(下線部は○を付けてください。太枠欄は当社にて記入します。)

試験の種類	引張強度・降伏点・破断位置・破断伸び・マクロ試験・( )		
供試体の外観検査	無し・有り (対応する規格: JIS Z 3120・国交省( )県) 土木工事共通仕様書・		
試験数量と品目	数量: 本品目: 異形棒鋼(圧接・溶接・機械式継手)・その他( )		
発行部数	部(指定が無い場合は1部)	供試体の処理	持ち帰り・処理を依頼

成績書の郵送先 □依頼者と同じ	〒 会社名 受取人名 電話番号 mail		
試験の立会い	無し・有り(即時・希望の時間 時)	写真撮影依頼	無し・有り(全景と試験前後) 媒体:印刷・メール

※下記は成績書に記載が必要場合記入してください。不要な箇所は空欄もしくは「-」ハイフンを記入してください(供試体情報)

工事名称:	現場住所:
検査箇所:	継手の種類:
供試体の採取日:	継手施工会社名:
継手施工者名:	技量資格の種類:
鋼材メーカー:	特記事項:

供試体符号					
種類の記号					
呼び名(鉄筋径)					
備考 1	省受番				

供試体符号					
種類の記号					
呼び名(鉄筋径)					
備考 1	省受番				

供試体符号					
種類の記号					
呼び名(鉄筋径)					
備考 1	省受番				

備考 2					
------	--	--	--	--	--

受付日 平成 年 月 日	受入担当者	請求 依頼者・郵送先・	支払方法 現金・
供試体処理 自社・持ち帰り	郵送・手渡し( )	省受番	金額 円+税

**記入例**

**金 属 材 料 試 験 依 頼 書**

平成 29 年 4 月 1 日

仙台コンクリート試験センター(株) 殿

依頼者 ※依頼者の所在地及び名称は成績書に記載されます  
 所在地 : 多賀城市町前 1 丁目 9 番 52 号  
 名 称 : 仙台 CTC 印  
 担当者/電話番号 : 仙台太郎 022-253-7123

下記項目の試験を依頼します。(下線部は○を付けてください。太枠欄は当社にて記入します。)

試験の種類	引張強度・降伏点・破断位置・破断伸び・マクロ試験		
供試体の外観検査	無し・有り (対応する規格: JIS Z 3120・国交省 ( ) 県) 土木工事共通仕様書・		
試験数量と品目	数量: 9 本 品目: 異形棒鋼 (圧接) 溶接・機械式継手・その他 ( )		
発行部数	3 部 (指定が無い場合は 1 部)	供試体の処理	持ち帰り・処理を依頼

成績書の郵送先	〒		
<input checked="" type="checkbox"/> 依頼者と同じ	会社名	受取人名	電話番号 mail
試験の立会い	無し・有り (即時・希望の時間 時)	写真撮影依頼	無し・有り (全景と試験前後) 媒体: 印刷・メール

※下記は成績書に記載が必要場合記入してください。不要な箇所は空欄もしくは「-」ハイフンを記入してください (供試体情報)

工事名称: 青葉城新築工事	現場住所: 青葉山 1 丁目
検査箇所: 技能試験	継手の種類: ※備考 1 参照
供試体の採取日: 2017 年 4 月 1 日	継手施工会社名: ※備考 1 参照
継手施工者名: ※備考 1 参照	技量資格の種類: ※備考 1 参照
鋼材メーカー: -	特記事項: -

供試体符号	1-1	1-2	1-3		
種類の記号	SD345	SD345	SD345		
呼び名 (鉄筋径)	D51+D51	D51+D51	D51+D51		
備考 1	継手施工者名: 佐藤 技量資格の種類: 123456 4 種 継手の種類: ガス圧接				

供試体符号	2-1	2-2	2-3		
種類の記号	SD345	SD345	SD345		
呼び名 (鉄筋径)	D22+D22	D22+D22	D22+D22		
備考 1	継手施工者名: 渡辺 技量資格の種類: 789012 4 種 継手の種類: 機械式継手 (注入グラウトの圧縮試験と同時刻に引張試験を行ってください)				

供試体符号	3-1	3-2	3-3		
種類の記号	SD345	SD345	SD345		
呼び名 (鉄筋径)	D32+D32	D32+D32	D32+D32		
備考 1	継手施工者名: 山田 技量資格の種類: 345678 4 種 継手の種類: フレア溶接				

備考 2	技能試験 ~月~日実施分
------	--------------

- ※ 依頼書 1 枚につき、最大 15 本まで試験依頼ができます。
- ※ 供試体符号欄が空欄の場合は、「1, 2, 3・・・」とさせていただきます。
- ※ マクロ試験、外観検査、供試体の成形、成績書 4 部以上発行、写真撮影は別料金になります。
- ※ 備考 1 は、試験に関する条件や情報がある場合記載してください。備考 2 は記入したとおり成績書に記載されます。
- ※ 成績書はそれぞれ表ごとに発行されます。上記の場合は 3 枚発行されます。

# 新規御取引登録カード

提出日 平成 年 月 日

社名	
代表者	
住所	〒 -
連絡先	TEL
	FAX
担当者	
	TEL
請求先住所	〒 -
支払条件	締切日 毎月 日 → 支払日 ( 翌月・翌々月 ) 日
	現金(振込) 集金 その他( )

※以下は当センターが記入いたします

取引開始日	平成 年 月 日
その他	紹介者
	当社担当者
	特記事項

コード番号	社長	専務	事業部	総務部	業務係	-

# 新規御取引登録カードに関して

■ 当試験所と初めてお取引する場合は、こちらへ記入後に試験依頼書と一緒に郵送もしくは FAX してください。

ただし、試験日当日に現金にてお支払いの場合は不要です。

## 郵送・FAX 先

985-0845

宮城県多賀城市町前 1 丁目 9 番 52 号

仙台コンクリート試験センター株式会社

試験調査課 宛

FAX 022-253-7450 TEL 022-253-7123

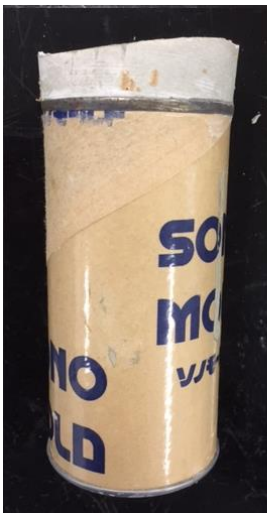
試験項目	料金	備考
JIS A 1108 にもとづいて行う圧縮強度試験 コンクリート モルタル グラウト コア ポス 【通常の試験依頼】	1 本 1500 円	ただし、供試体端面がキャッピング もしくは研磨されている状態で、持 ち込まれたまま試験が可能な場合。
JIS A 1108 にもとづく供試体の成形 (キャッピング・研磨・切断)	キャッピング・研磨 1 面 1500 円  切断 1 面 1500 円	供試体が高すぎる場合は、切断が必要 になります。高強度はすべて研磨 になります。指定がある場合は依頼 書に記載してください。依頼書に記 載が無い場合は、当センターにて判 断させていただきます。
JIS A 1106 にもとづいて行う曲げ強度試験 【通常の試験依頼】	1 本 3000 円	ただし、供試体寸法は、 100*100*400 もしくは 150*150*530
JIS Z 2241 にもとづいて行う引張試験 ガス圧接・機械式・フレア溶接 【通常の試験依頼】	D19 1 本 1900 円 D22~D41 1 本 2000 円 D51 1 本 5500 円	ただし、D51 はガス圧接以外の場合 は 1500 円割り増し料金
金属材料（鉄筋）の外観検査	目視 1 本 800 円 (合否のみ) 計測 1 本 1500 円 (計測値の記載)	対応する規格がある場合は必ず指定 してください。
写真撮影代行	1 枚 250 円	印刷もしくはメール添付が可能で す。必要なカット（全景のみ・供試体 アップ等）を依頼書に記載してくだ さい。 カットの指定が無い場合は、上記依 頼書の記入例に記載されているとお り、3 枚分撮影いたします（計 750 円）
成績書の部数	3 部まで試験料に含む 追加 1 部につき 300 円	ただし、再度追加で発行の場合は、 追加 1 部につき 300 円

※こちらは平成 29 年 6 月現在の通常の試験料金になります。サーベランス（継続審査）等の JNLA 標章付成績書発行を  
希望の場合は、必ず事前にお電話でお問い合わせください。



## 【供試体作成上の注意点】

### コンクリート供試体、及び、無収縮モルタルやグラウト供試体の注意点

	<p>※ 注意 ※ このように盛られた供試体は、切断と研磨が必要になります。</p>	<p>JIS A 1132 4.5 寸法の許容差について</p> <p>供試体寸法の許容差は、直径で 0.5%・高さで 5%以内との規定があるため、このサイズを超える可能性がある場合は、切断の必要がございますのでご注意ください。</p> <p>なお、キャッピングの許容差は供試体直径の 2%以内なので、直径 <math>\Phi 50\text{mm}</math> の場合は、キャッピング厚さは 1mm 以内になります。</p> <p>研磨を希望の場合は、型枠上面より 1mm ほど高い状態でならしてください。</p> <p>キャッピングの場合は、型枠上面から少し下げた高さにしてください。当センターが「キャッピングは不可能」と判断した場合は、研磨を行います。</p>
--	--	---

### 金属材料供試体の注意点

供試体寸法が長すぎる場合や短すぎる場合は、試験機にセットできない可能性があるため、以下の寸法以外の場合は事前にお問い合わせください。

金属材料引張試験用供試体・・・・・・・・・・ 全長で 600 ～ 1000 mm

※ 上記の長さでも極端に折れ曲がっていると試験機にセットできませんのでご注意ください。

## 【その他の試験業務に関して】

仙台コンクリート試験センターでは、圧縮試験や引張試験の他にも下記の業務を行っております。

### 1 生コンクリートに関する試験業務全般

生コンクリートに関する事でお悩みの場合は、まずはお電話もしくは当社ウェブサイトのお問い合わせページよりご連絡ください。

### 2 診断・調査

コンクリートにひびが入った！  
生コンの試験をしていないことを指摘された！  
コンクリート構造体の強度が知りたい！  
鉄筋が正しく入っているか調べたい！  
役所、施主の方からクレームが来たが対応出来ない！

等で、お困りの場合も当社までご連絡ください。

破壊試験から非破壊試験まで対応可能です。

鉄筋の超音波探傷試験も行っております。

### 3 その他

その他、建材に関する試験もお問い合わせください。

試験可能な機関を紹介いたします。